



2019年度 人権シンポジウム

誰一人取り残さない ～SDGsがめざすもの～

国連は、2015年、「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)」を採択しました。この中で、国連は2016年から2030年までの間に達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットと指標を設定しました。このSDGsでは、開発目標としては異例の世界人権宣言の精神を引き継ぎ、「誰一人取り残さない(Leave No One Behind)」との人権の理念が掲げられました。このシンポジウムではSDGsとは何をめざすのか、そこに掲げられた理念とともに検討します。

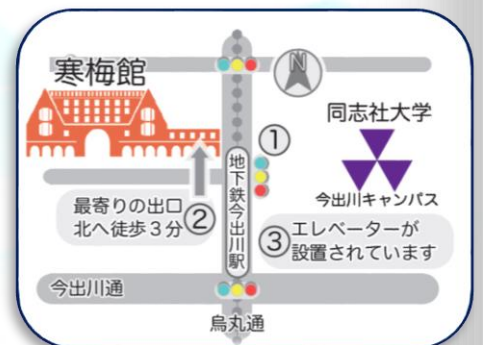
日程

6月14日(金)

時間

14時～17時

場所

同志社大学 寒梅館
ハーディーホール

駐車場・駐輪場はありません。地下鉄または市バス等の公共交通機関をご利用ください。

基調講演

坂元 茂樹 (公財)世界人権問題研究センター所長
阿部 浩己 明治学院大学国際学部教授

パネル
ディスカッション

コーディネーター
薬師寺 公夫 立命館大学大学院法務研究科特任教授
パネリスト
阿部 浩己
門川 大作 京都市長
坂元 茂樹
菅原 絵美 大阪経済法科大学国際学部准教授

受講料
無料

(先着800名様)

手話・要約筆記有

ご予約・お問い合わせ

(公財)世界人権問題研究センター

TEL : 075-231-2600

FAX : 075-231-2750

mail : jinken@khrri.or.jp

<お申し込み> 前日までに電話・FAX・メール等でお名前・人数がわかるような形でお申し込みください